

## SMA×ECO TOWN 晴美台

### ■取組主体

大和ハウス工業株式会社

### ■活動場所

大阪府堺市

### ■概要

『自由都市「堺」の伝統を継承し、住民自らがつくり上げる環境モデル都市にふさわしい「まち」の創出』をコンセプトとし、戸建住宅65区画の新しく開発したまちを、ひとつのコミュニティ単位として捉えたまちづくりにより、「環境に配慮し、安心と防災力を高めた、自立したコミュニティの形成をめざしたまちづくり」の実現を目指している。

全ての住宅をネット・ゼロ・エネルギー・ハウス仕様で建設するとともに、共用部分である集会所、防犯灯をエネルギーの自給自足を目指した仕様とすることで、まち全体をネット・ゼロ・エネルギー・タウンとした日本初の試みであり、まち全体の年間エネルギー収支を算出するなど、その成果を実証・見える化している点に先進性が見られる。また、住民共有の太陽光発電設備により各戸の負担軽減を実現できている点も評価した。さらに、まちの維持管理を行う団地管理組合法人が、共有の太陽光発電システムの余剰電力売電や電気自動車のシェアリングによる利用料等多様な収入源を持つことから安定的な継続性も見られる。



SMA×ECO TOWN 晴美台外観



電気自動車によるカーシェアリング